

|   |   |                           |
|---|---|---------------------------|
| <p>教材・教具名</p> <p>OCR（文字認識）アプリ</p> <p>「一太郎PAD」</p> <p>「OfficeLens」</p> |   | <p>教科・領域等</p> <p>自立活動</p> |
|---|---|---------------------------|

ねらい

- ・読むことに困難さ（ディスレクシア）が見られる生徒が、国語の課題やプリント、掲示物などの文書をiPadやiPhoneのOCRアプリを使用して音声で聞くことで、文書の内容を理解することができる。

アプリ

1. 「一太郎PAD」 + 「VoicePaper」
  2. 「OfficeLens」 + 「VoicePaper」
- ※1もしくは、2のいずれかの方法で、文字を認識して音声で再生することができる。  
いずれのアプリも無料。

使い方（手順）

1. 「一太郎PAD」 + 「VoicePaper」の場合

- ①「一太郎PAD」を立ち上げる
- ②「カメラ」ボタンを押す→「カメラ」を選択
- ③文書を写真に撮る
- ④トリミング→「完了」ボタン
- ⑤「共有」ボタン
- ⑥「VoicePaperで開く」を選択→「開く」ボタン
- ⑦対象ファイルを選択すると音声で再生される



2. 「OfficeLens」 + 「VoicePaper」の場合

- ①「OfficeLens」を立ち上げる
- ②「処理」で文書を撮影
- ③トリミング→「確認」ボタン
- ④共有ボタン
- ⑤「VoicePaperで開く」を選択 →「開く」ボタン
- ⑥対象ファイルを選択すると音声で再生される



備考

- ・「一太郎PAD」と「OfficeLens」は、使いやすい方を選択。アプリの動作不良などがあっても、どちらかで使える。
- ・「一太郎PAD」は縦書き文書でも認識しやすい。
- ・音声再生アプリは、「VoicePaper」以外でも可。有料アプリであるが、「VoiceDreamReader」は性能が良く、おすすめ。